平成 30 年度
鶴ヶ島市転出者・転入者向けアンケート
結果報告書

平成 31 年 2 月

鶴ヶ島市 総合政策部 政策推進課

〔目 次〕

第１章　調査概要 1
　１　調査の目的 1
　２　調査の方法 1
　３　回答状況 1
　４　グラフ中の標記について 1
　５　集計にあたっての留意事項について 1
第２章　調査結果 2
　１　回答者の属性 2
　　（１）家族構成 2
　　（２）同居の子 3
　２　回答結果 5
　　（１）引越のきっかけ 5
　　（２）居住地の選定理由 7
　　（３）鶴ヶ島市を知った理由（転入者のみ） 10
　　（４）行政サービスの事前調査 11
　　（５）今後注力すべき事業 12
　　（６）自由意見 14
巻末資料 15
　１　アンケート用紙 15
　２　アンケート項目 17

第１章　調査概要

１　調査の目的

第５次鶴ヶ島市総合計画基本構想では、まちづくりの課題として「若い人たちの定住」を挙げています。また、鶴ヶ島市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、将来の方向として「若い世代の転出抑制・転入促進」を基本的視点の一つとしています。

第６次鶴ヶ島市総合計画の策定に当たり、これらの課題・視点は引き続き検討が必要であると考えられることから、若い世代の転出抑制・転入促進につながる施策を検討するために実施しました。

２　調査の方法

◆調査対象　：　転出届又は転入届を提出した者のうち、おおむね 40 歳代以下の者
（目安として、昭和 44 年１月１日以降に生まれた者）

◆調査方法　：　市民課窓口で対象者へアンケート用紙を配布し、スマートフォンから電子申請システムを用いて回答してもらう。（用紙に QR コードを記載）

◆調査時期　：　平成 30 年 12 月５日～平成 31 年２月４日（アンケート用紙の配布期間）

３　回答状況

◇配　布　数	：	293 票	（内、転出者	150 票	／転入者	143 票）
◇有効回答数	：	46 票	（内、転出者	30 票	／転入者	16 票）
◇有効回答率	：	15.7％	（内、転出者	20.0％	／転入者	11.2％）

４　グラフ中の標記について

◇グラフの基数は、特に標記のない限り総数（n=46）です。基数が総数と異なるときには、その都度グラフ上に表記します。

◇各設問において、次の略称を使用しています。

SA：シングルアンサー（一つだけ選択回答）
〇LA：リミティッドアンサー（〇以内の選択回答）
MA：マルチアンサー（すべての選択回答）

５　集計にあたっての留意事項について

◇調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として小数点以下第２位を四捨五入して算出しており、四捨五入の関係で、合計が 100％にならない場合があります。

◇複数回答形式の場合、回答比率の合計が 100％を超える場合があります。

◇図表中の「ｎ」(net)とは、その設問への回答者数を表します。小数点以下第１位まで示した数値は、回答比率(％)です。

◇選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いています。

第２章　調査結果

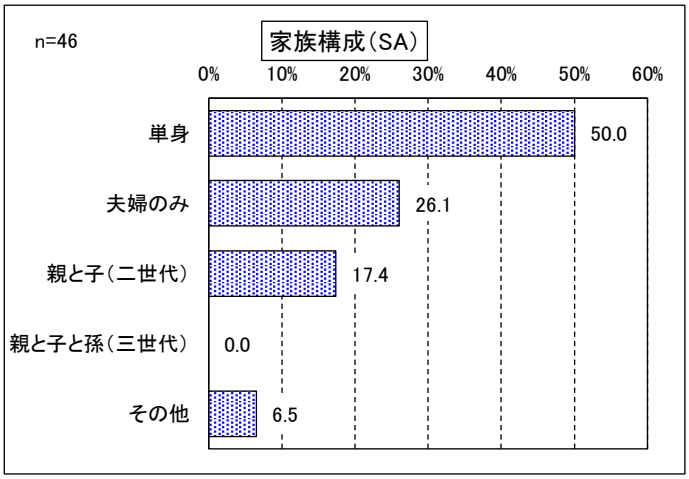
１　回答者の属性

（１）家族構成

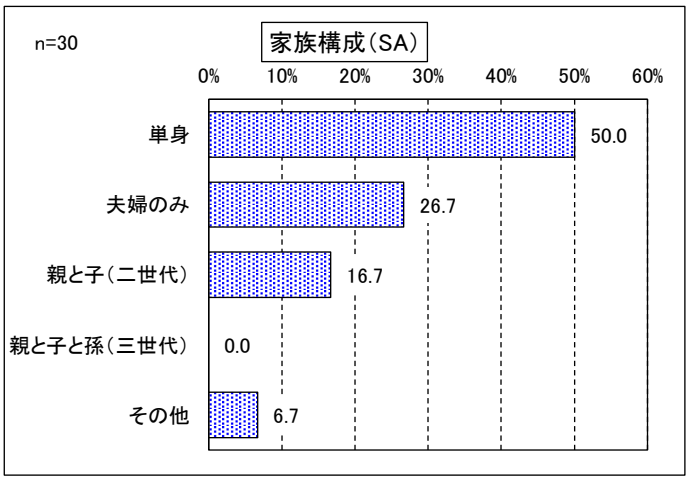
回答者の家族構成は、「単身」が 50.0%（23 人）、「夫婦のみ」が 26.1%（12 人）、「親と子（二世代）」が 17.4%（8 人）、「親と子と孫（三世代）」が 0%（0 人）となっています。

転出者と転入者の回答割合に大きな差異は見られません。

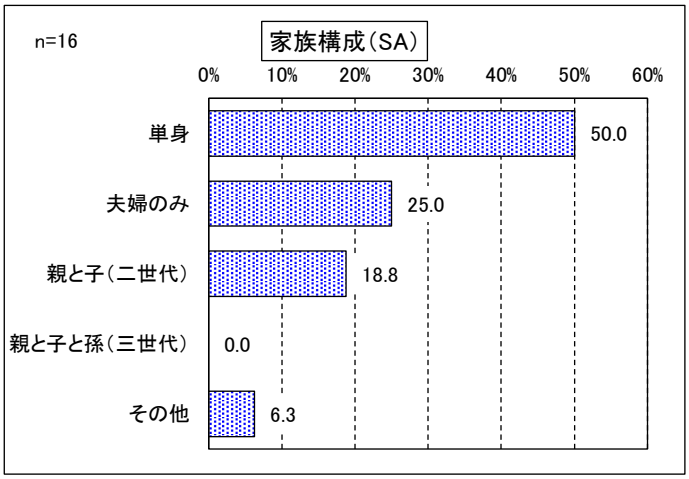
【全体】



【転出者のみ】



【転入者のみ】

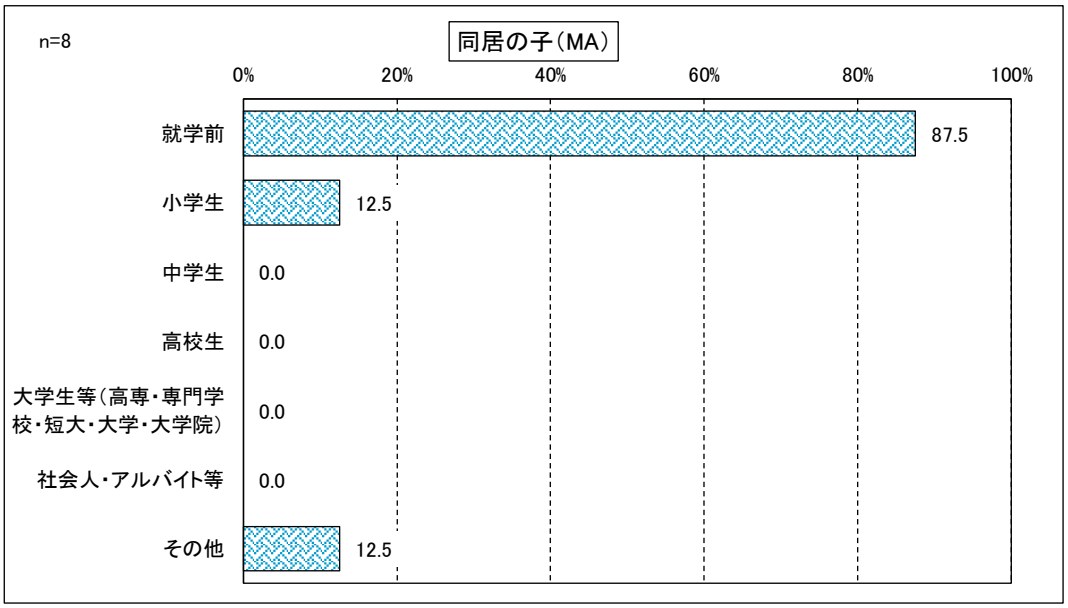


（２）同居の子

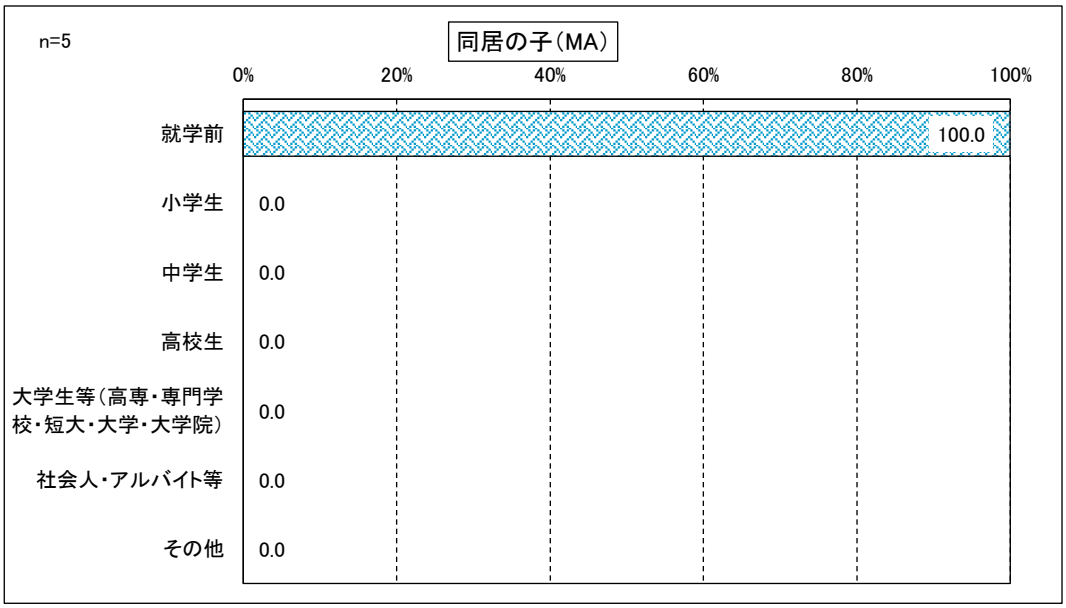
引っ越し後、同居する子がいる方（「親と子（二世代）」と「親と子と孫（三世代）」を合わせた回答者）は 8 名でしたが、その内訳は「就学前」が 87.5％（7 人）、「小学生」が 12.5％（1 人）となっています。

転出者、転入者ともに、「就学前」の割合が高くなっています。

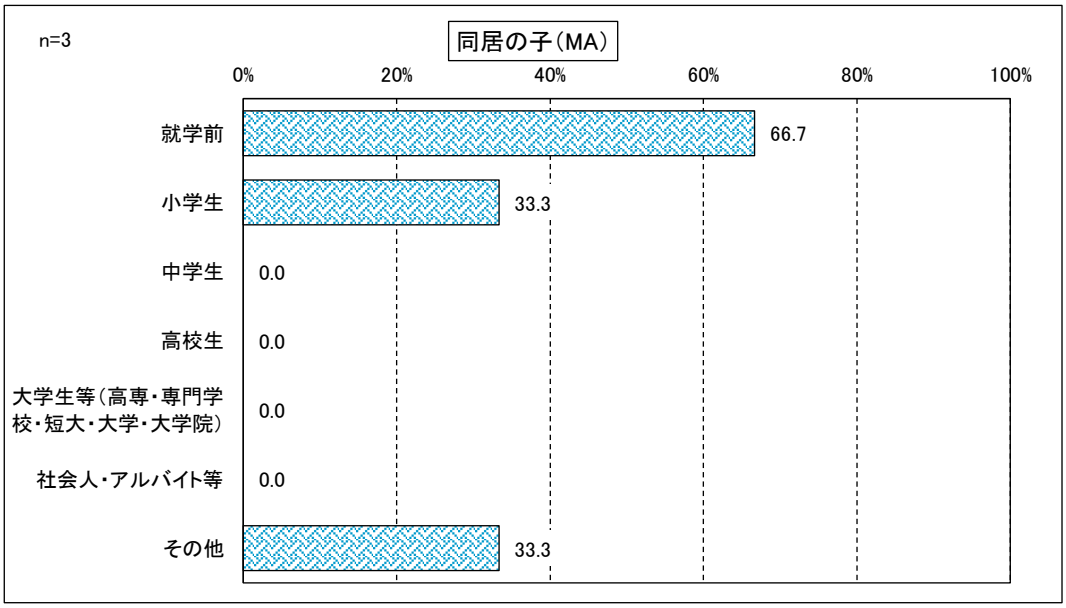
【全体】



【転出者のみ】


n=5
同居の子（MA）
0%
20%
40%
60%
80%
100%
就学前
100.0
小学生
0.0
中学生
0.0
高校生
0.0
大学生等（高専・専門学校・短大・大学・大学院）
0.0
社会人・アルバイト等
0.0
その他
0.0

【転入者のみ】


n=3
同居の子（MA）
0%
20%
40%
60%
80%
100%
就学前
66.7
小学生
33.3
中学生
0.0
高校生
0.0
大学生等（高専・専門学校・短大・大学・大学院）
0.0
社会人・アルバイト等
0.0
その他
33.3

２　回答結果

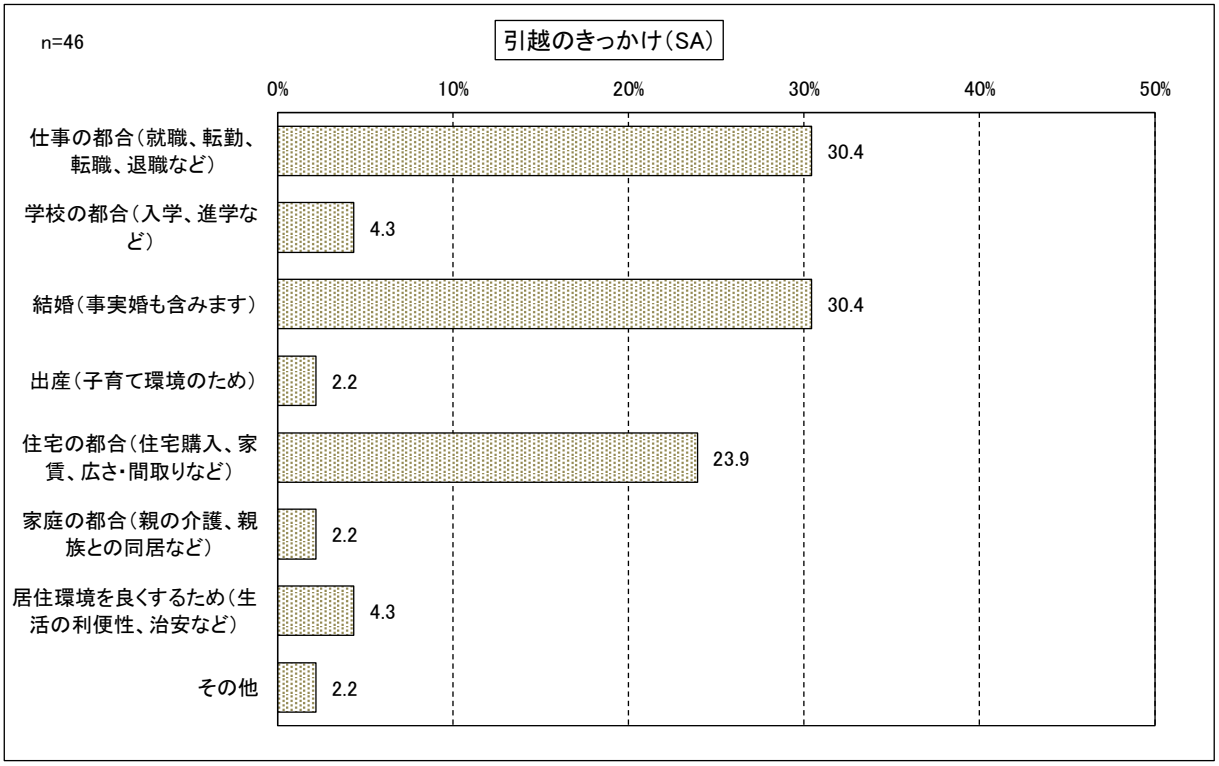
（１）引越のきっかけ

問　引っ越しすることになった最も大きなきっかけは何ですか。

引っ越しのきっかけを回答いただいたところ、「仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）」と「結婚（事実婚も含みます）」への回答割合が最も高く、ともに 30.4％（14 人ずつ）となっています。次いで「住宅の都合（住宅購入、家賃、広さ・間取りなど）」が 23.9％（11 人）となっており、これら 3 つの回答が全体の 84.8％（39 人）を占めています。

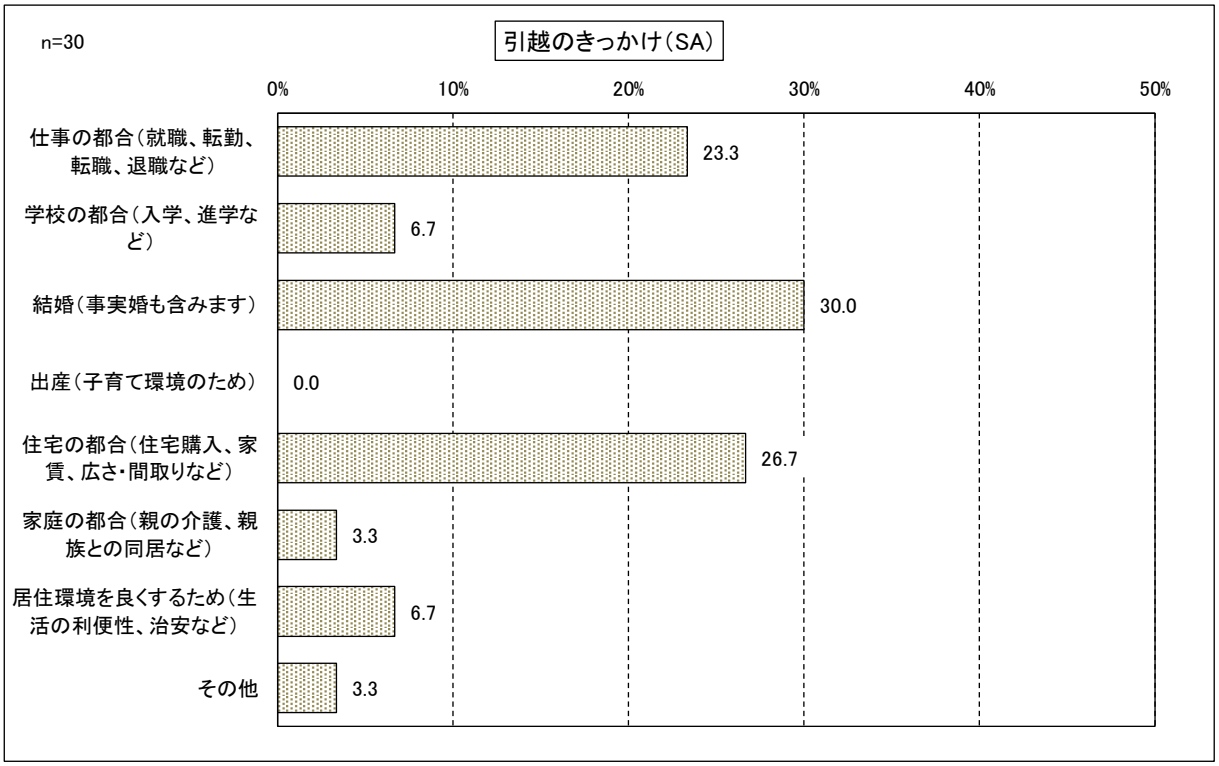
転出者のみの場合は「結婚（事実婚も含みます）」が 30.0％（9 人）で最も多く、転入者のみの場合は「仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）」が 43.8％（7 人）で最も多くなっています。

【全体】

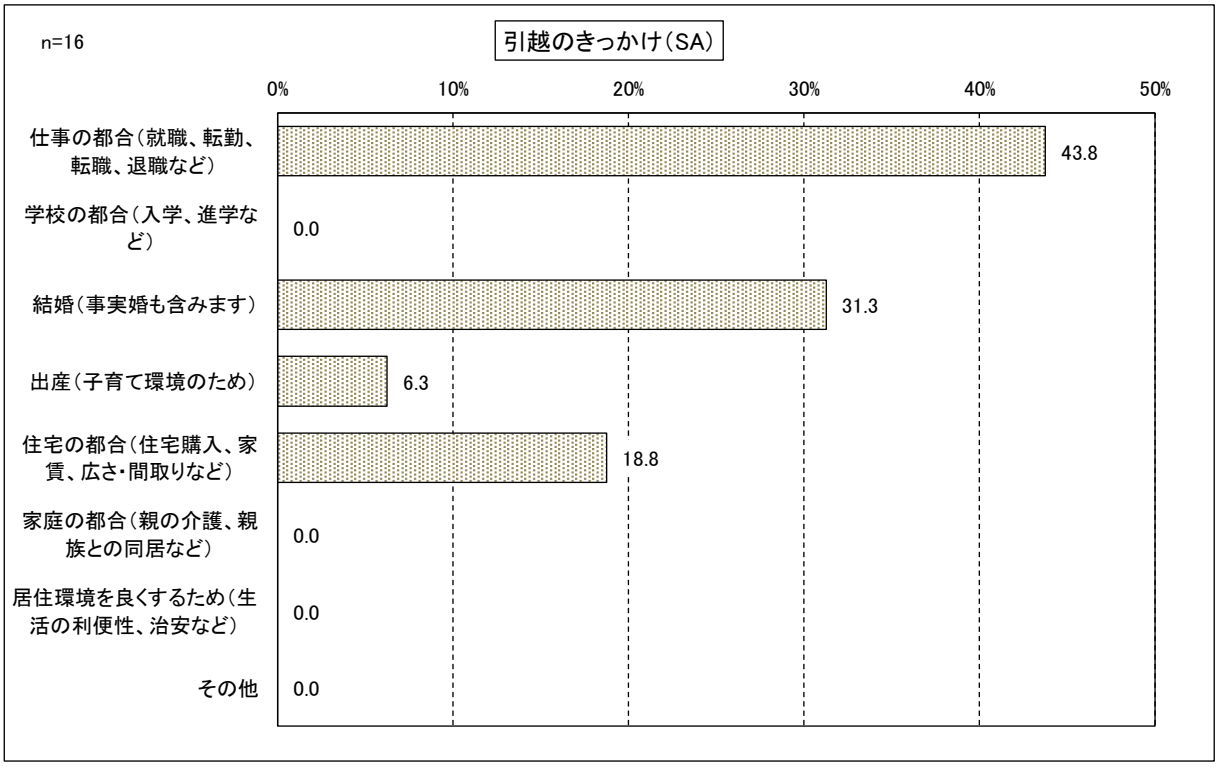


※ その他…「趣味」

【転出者のみ】


n=30
引越のきっかけ（SA）
0%
10%
20%
30%
40%
50%
仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）
23.3
学校の都合（入学、進学など）
6.7
結婚（事実婚も含みます）
30.0
出産（子育て環境のため）
0.0
住宅の都合（住宅購入、家賃、広さ・間取りなど）
26.7
家庭の都合（親の介護、親族との同居など）
3.3
居住環境を良くするため（生活の利便性、治安など）
6.7
その他
3.3

【転入者のみ】


n=16
引越のきっかけ（SA）
0%
10%
20%
30%
40%
50%
仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など）
43.8
学校の都合（入学、進学など）
0.0
結婚（事実婚も含みます）
31.3
出産（子育て環境のため）
6.3
住宅の都合（住宅購入、家賃、広さ・間取りなど）
18.8
家庭の都合（親の介護、親族との同居など）
0.0
居住環境を良くするため（生活の利便性、治安など）
0.0
その他
0.0

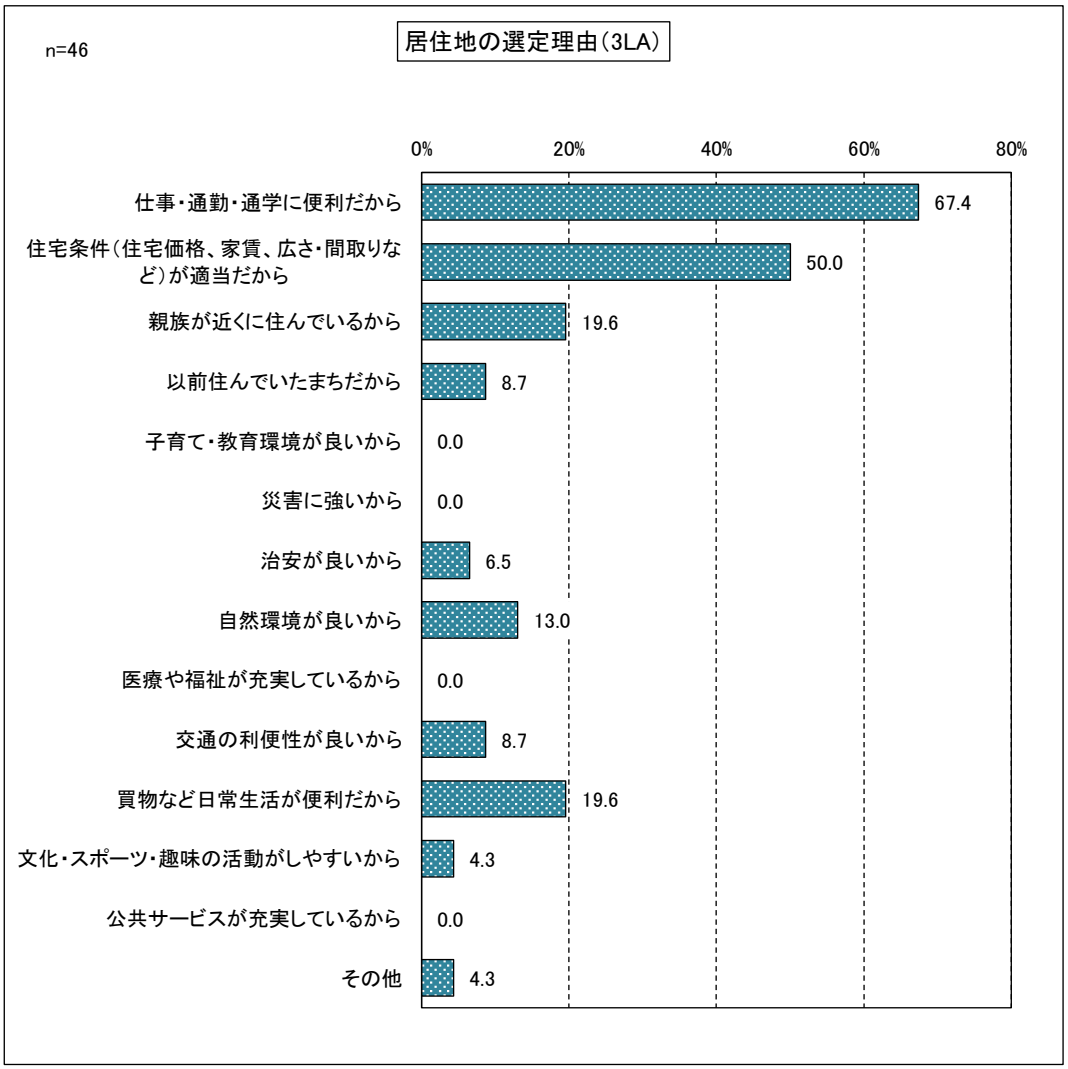
（２）居住地の選定理由

問　引っ越し先の住まい・居住地を選んだ理由は何ですか。

居住地の選定理由を回答いただいたところ、「仕事・通勤・通学に便利だから」が 67.4%（31 人）で最も多く、次いで「住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が適当だから」が 50.0%（23 人）となっています。

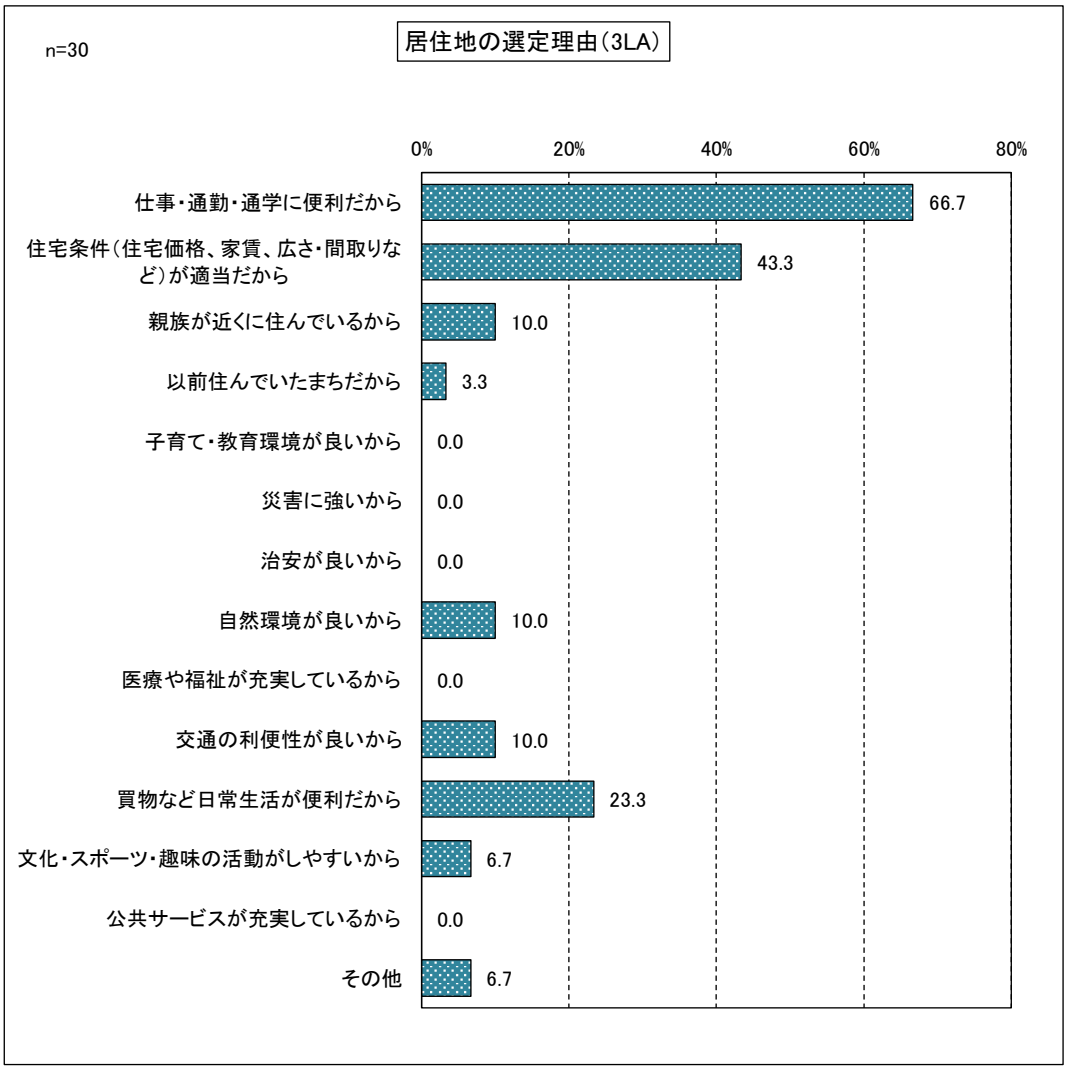
転出者と転入者の回答を比較すると、転入者は「親族が近くに住んでいるから」、「以前住んでいたまちだから」、「治安が良いから」の回答割合が高くなっています。

【全体】

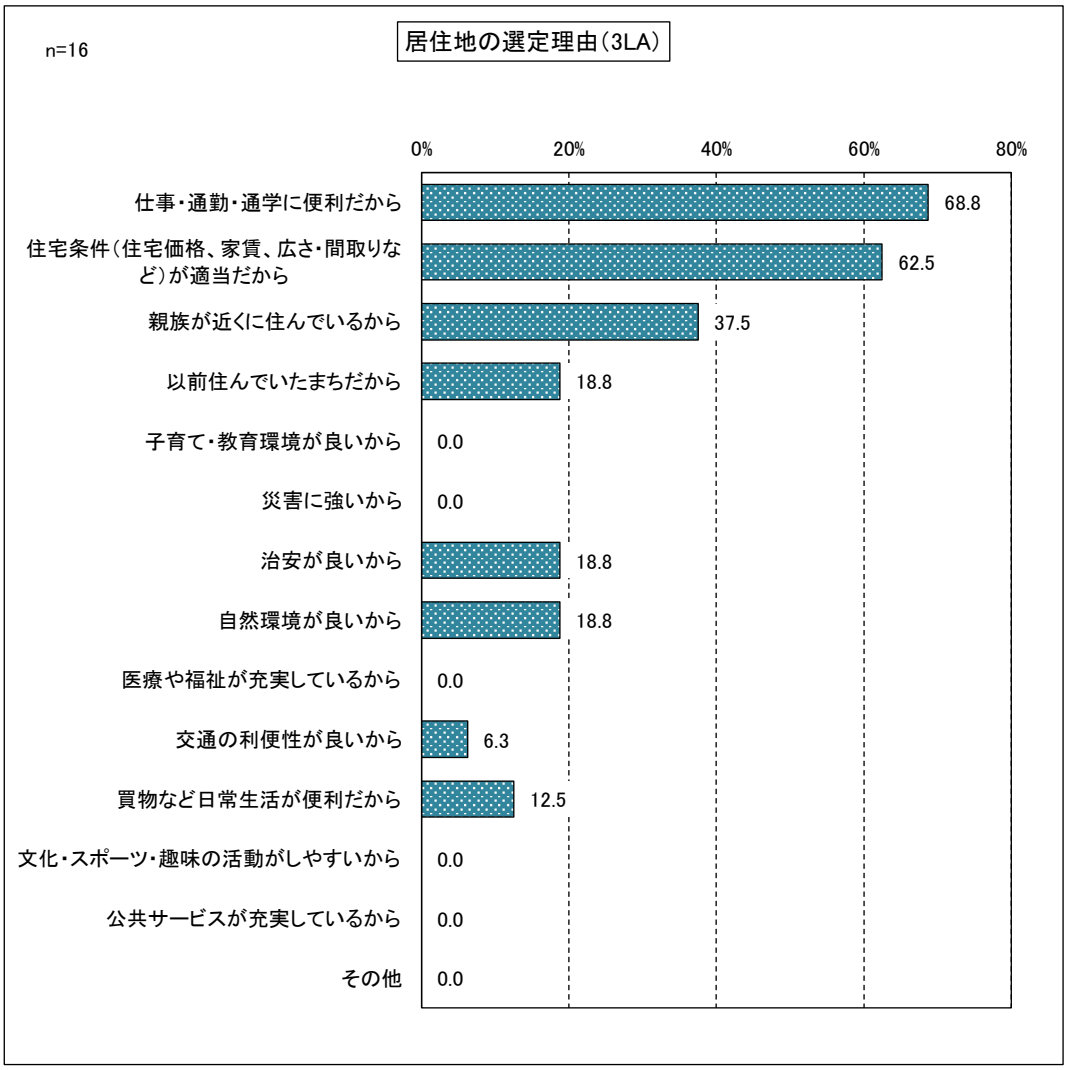


※ その他…「引っ越し先のため。特に理由はなし。」
「同居人がもともと住んでいる家」

【転出者のみ】


n=30
居住地の選定理由（3LA）
0%
20%
40%
60%
80%
仕事・通勤・通学に便利だから
66.7
住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が適当だから
43.3
親族が近くに住んでいるから
10.0
以前住んでいたまちだから
3.3
子育て・教育環境が良いから
0.0
災害に強いから
0.0
治安が良いから
0.0
自然環境が良いから
10.0
医療や福祉が充実しているから
0.0
交通の利便性が良いから
10.0
買物など日常生活が便利だから
23.3
文化・スポーツ・趣味の活動がしやすいから
6.7
公共サービスが充実しているから
0.0
その他
6.7

【転入者のみ】


n=16
居住地の選定理由（3LA）
0%
20%
40%
60%
80%
仕事・通勤・通学に便利だから
68.8
住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が適当だから
62.5
親族が近くに住んでいるから
37.5
以前住んでいたまちだから
18.8
子育て・教育環境が良いから
0.0
災害に強いから
0.0
治安が良いから
18.8
自然環境が良いから
18.8
医療や福祉が充実しているから
0.0
交通の利便性が良いから
6.3
買物など日常生活が便利だから
12.5
文化・スポーツ・趣味の活動がしやすいから
0.0
公共サービスが充実しているから
0.0
その他
0.0

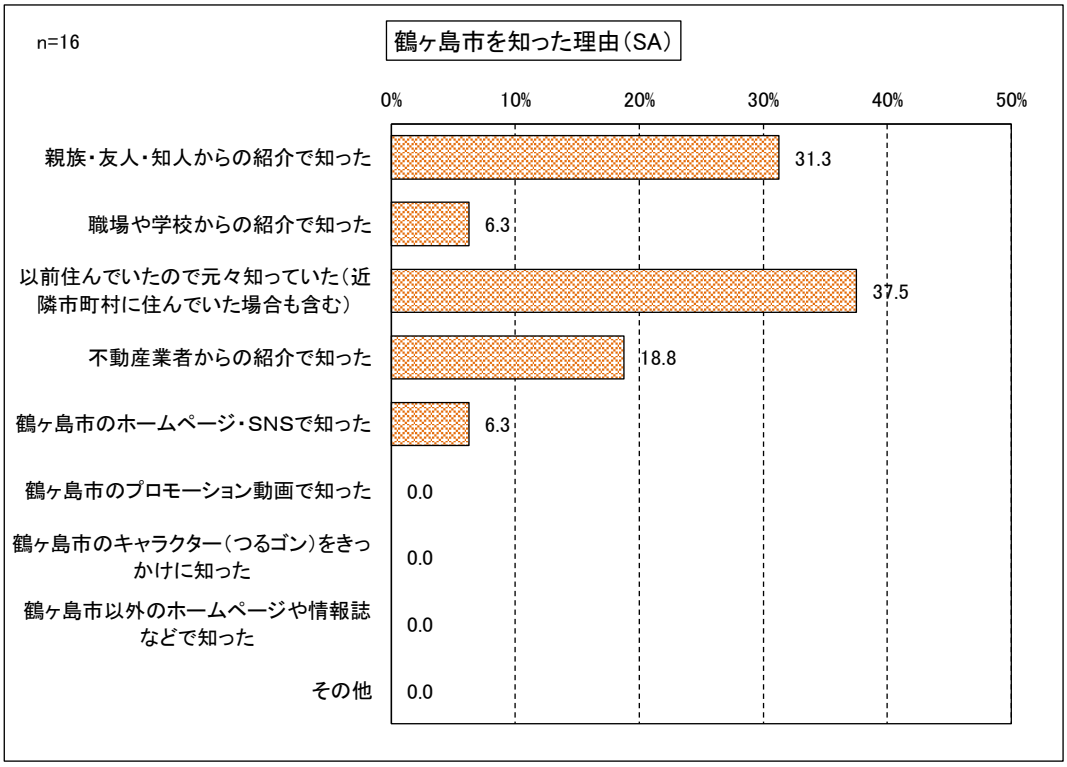
（３）鶴ヶ島市を知った理由（転入者のみ）

問　引っ越しにあたり、鶴ヶ島市のことを何で知りましたか。

転入者のみに回答いただいた設問です。

鶴ヶ島市を知った理由を回答いただいたところ、「以前住んでいたので元々知っていた（近隣市町村に住んでいた場合も含む）」が 37.5%（6 人）で最も多く、次いで「親族・友人・知人からの紹介で知った」が 31.3%（5 人）となっています。

【全体（転入者のみ）】

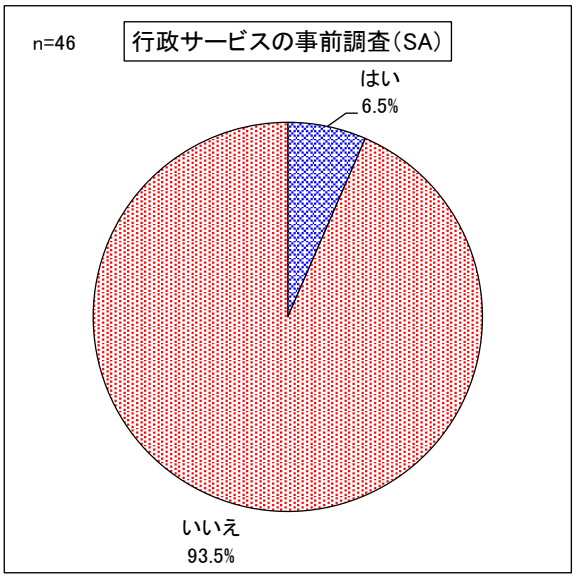


（４）行政サービスの事前調査

問　引っ越しにあたり、引っ越し先の居住地の行政サービスや施策を事前に調べましたか。

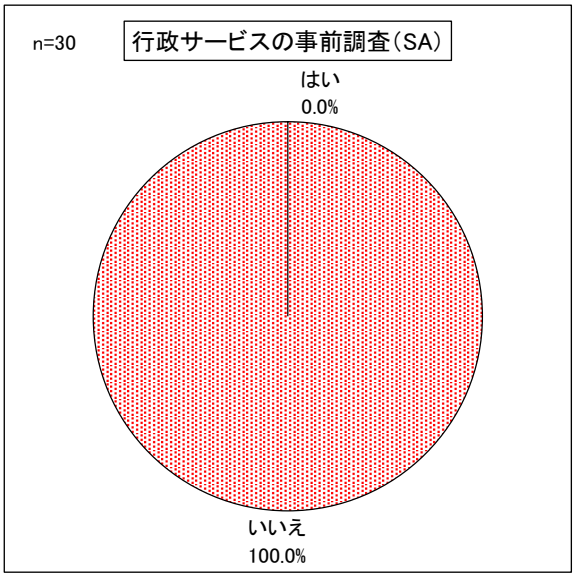
引っ越しにあたり、引っ越し先の居住地の行政サービスや施策を事前に調べたかどうかを回答いただいたところ、「はい（調べた）」が 6.5%（3 人）、「いいえ（調べなかった）」が 93.5%（43 人）となっており、「いいえ」の割合が高くなっています。

【全体】

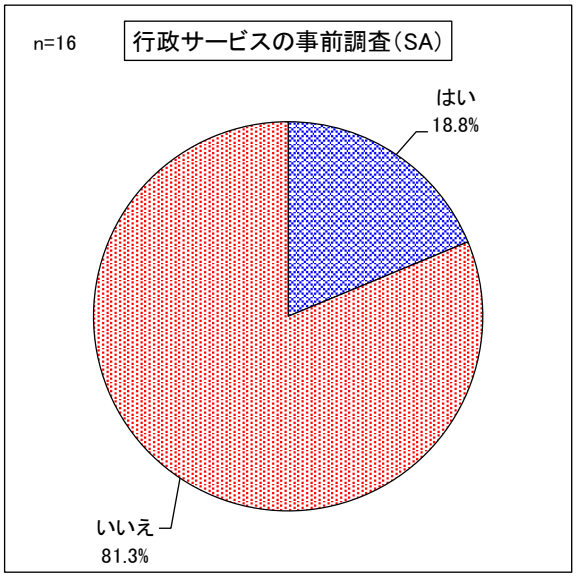


※　「はい（調べた）」と回答した方が、事前に調べた内容
- 転居の手続き
- 幼稚園
- つるバス
- 福祉課
- 市役所のページ

【転出者のみ】



【転入者のみ】



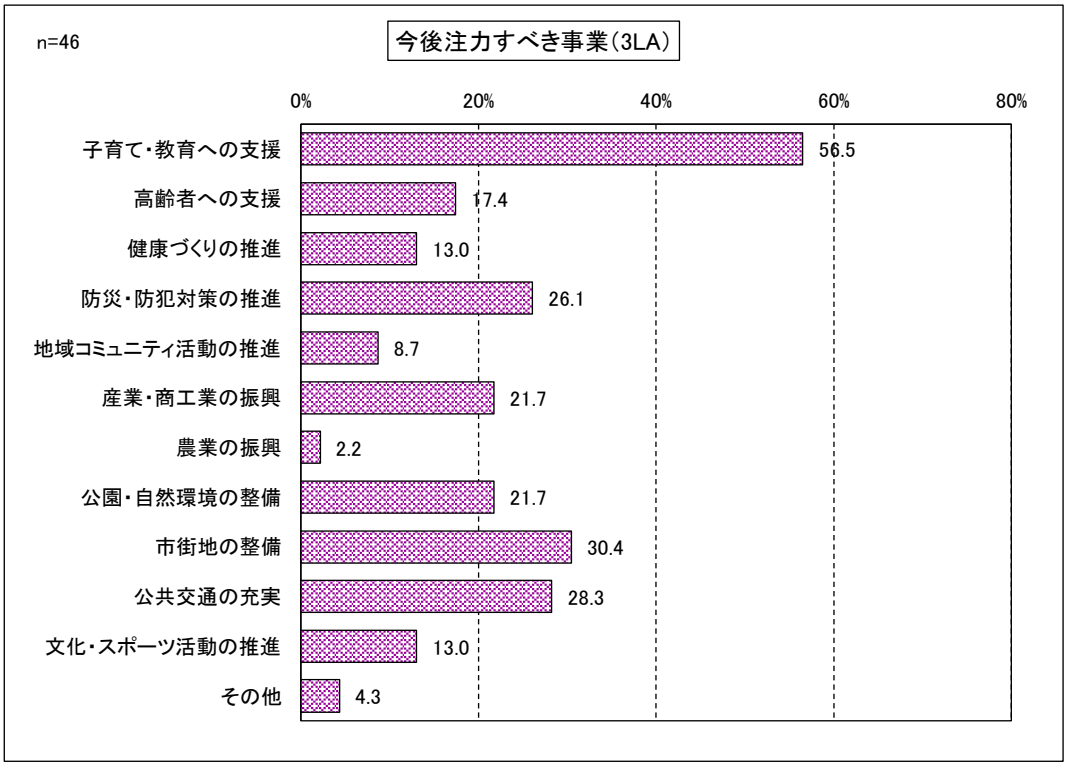
（５）今後注力すべき事業

問　今後、鶴ヶ島市はどのようなことに力を入れていけば良いと思いますか。

今後注力すべき事業を回答いただいたところ、「子育て・教育への支援」が 56.5%（26 人）で最も多く、「市街地の整備」が 30.4%（14 人）、「公共交通の充実」が 28.3%（13 人）と続いています。

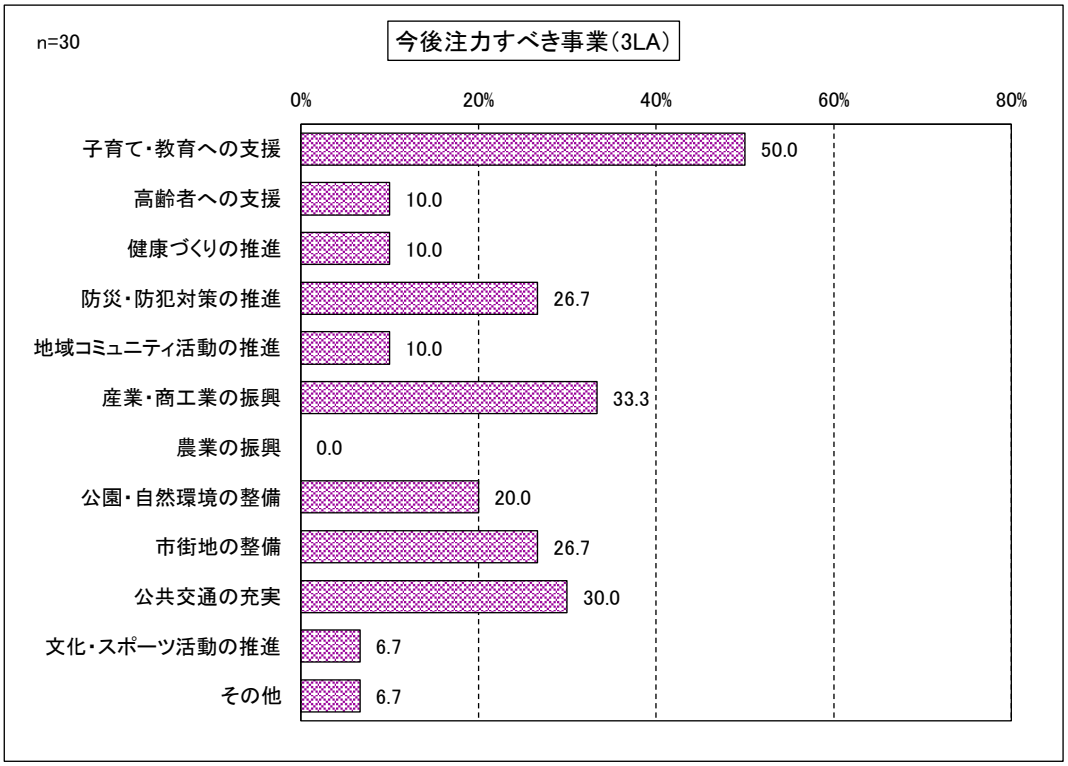
転出者と転入者の回答を比較すると、いずれも「子育て・教育への支援」が最も高くなっています。転出者は、「産業・商工業の振興」、「公共交通の充実」と続きますが、転入者は、「市街地の整備」、「高齢者への支援」と続いており、優先度の差異が見られます。

【全体】

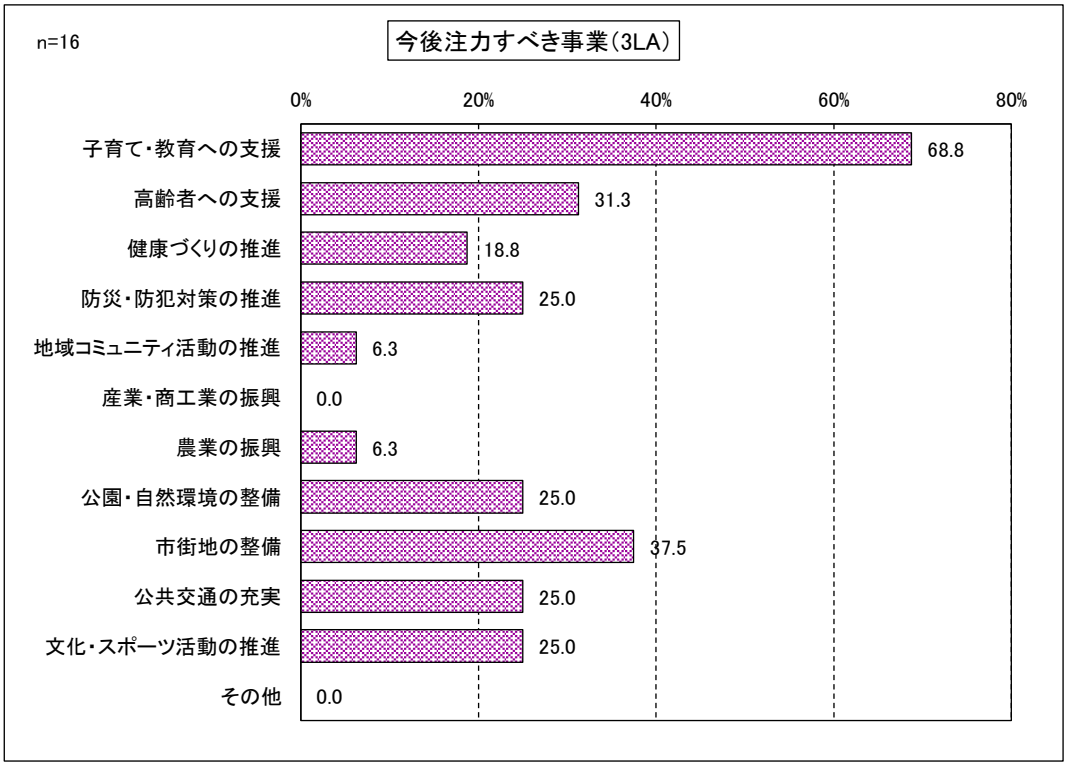


※ その他…「鶴ヶ島の特産、オリジナルものが欲しかった」
「市役所に向かうのに交通が不便」

【転出者のみ】


n=30
今後注力すべき事業（3LA）
0%
20%
40%
60%
80%
子育て・教育への支援 50.0
高齢者への支援 10.0
健康づくりの推進 10.0
防災・防犯対策の推進 26.7
地域コミュニティ活動の推進 10.0
産業・商工業の振興 33.3
農業の振興 0.0
公園・自然環境の整備 20.0
市街地の整備 26.7
公共交通の充実 30.0
文化・スポーツ活動の推進 6.7
その他 6.7

【転入者のみ】


n=16
今後注力すべき事業（3LA）
0%
20%
40%
60%
80%
子育て・教育への支援 68.8
高齢者への支援 31.3
健康づくりの推進 18.8
防災・防犯対策の推進 25.0
地域コミュニティ活動の推進 6.3
産業・商工業の振興 0.0
農業の振興 6.3
公園・自然環境の整備 25.0
市街地の整備 37.5
公共交通の充実 25.0
文化・スポーツ活動の推進 25.0
その他 0.0

（６）自由意見

問　これからの鶴ヶ島市についてご意見・ご提案などがありましたら、自由にお書きください。

いただいた意見・提案等は、以下のとおりです。

回答者	回答内容
転出者からの回答 （6 人）	・ 市役所が駅から遠すぎて車がないと生活できない所だと感じた。東武東上線は人身事故が異常に多く、その際身動きが取れなくなる。鶴ヶ島駅から唯一の手段の的場駅までのバスも少ないしとても不便。ファミリー層が住むのはいいかもしれないが単身で住むメリットは特にない。治安も良いとはさほど思わないし街灯も少ない。駅前も栄えてるとは言えない。つるワゴンは利用しづらい(バスのデザイン、本数、お年寄り用だと感じるから)若葉駅と比べると鶴ヶ島駅は勝る点が何もない。 ・ 数年でしたが、大きなトラブルなく生活させていただきました。市町村の境にある住所になるほど、道路が狭いのかなと感じる部分がありました。今後もよりよい生活を住人の方が送れるようご尽力ください。ありがとうございました。 ・ 鶴ヶ島市は広いので、駅から遠い事が多々ありましたが、とても住みやすい街でした。駅から遠い場所に住んでいたので、１つ提案をするとしたら、自転車の貸し出しサービスのようなものがあると便利だと感じました。 ・ 電車での都内までの利便性が良い、高速インターがあり車での利便性が良い、飲食店が多い、家賃が比較的安い、病院や学校がある等、住みやすい市だったと思います。 ・ 車の便が、インターが近く、道も広く、最高でした。お世話になりました。 ・ 転職に伴い転出いたしますが、大変住みよい街でした。高齢化の進んでいるところではあると思いますが、どうか新しい世代の方々も暮らしやすい環境を作っていただけたらと思います。ありがとうございました。
転入者からの回答 （1 人）	・ 出張所で対応している項目が少ない点を改善していただきたいことと、日曜日の営業があれば良いと思います。

巻末資料

１　アンケート用紙

【転出者用・表面】

鶴ヶ島市から転出される方へ

アンケートへのご協力をお願いいたします

これまで鶴ヶ島市にお住まいいただきありがとうございました。
今後、鶴ヶ島市が若い世代の方に選ばれるまちになるためには何が必要か、
あなたのお考えを教えてください。

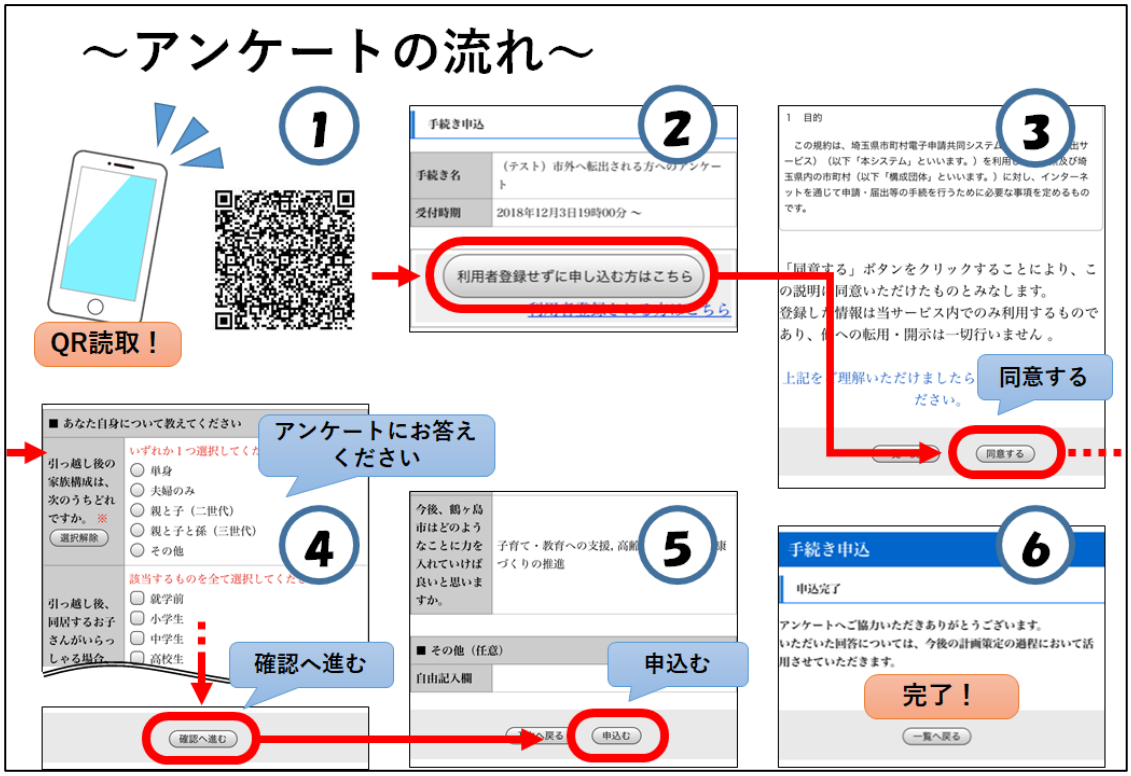
・３分程度（全７問）の簡単なＷｅｂアンケートです
・スマートフォンからご回答をお願いいたします

鶴ヶ島市のイメージキャラクター
「つるゴン」

アンケートはこちらから

【お問い合わせ先】
鶴ヶ島市　総合政策部　政策推進課
ＴＥＬ：　０４９－２７１－１１１１（内線４４１）
ＦＡＸ：　０４９－２７１－１１９０
メール：　10200010@city.tsurugashima.lg.jp

【転出者用・裏面】



【転入者用・表面】

鶴ヶ島市へ転入された方へ

アンケートへのご協力をお願いいたします

ようこそ！鶴ヶ島市へお越しいただきありがとうございます。
これから、鶴ヶ島市が若い世代の方に選ばれ続けるまちになるためには何が必要か、
あなたのお考えを教えてください。

・３分程度（全８問）の簡単なＷｅｂアンケートです
・スマートフォンからご回答をお願いいたします

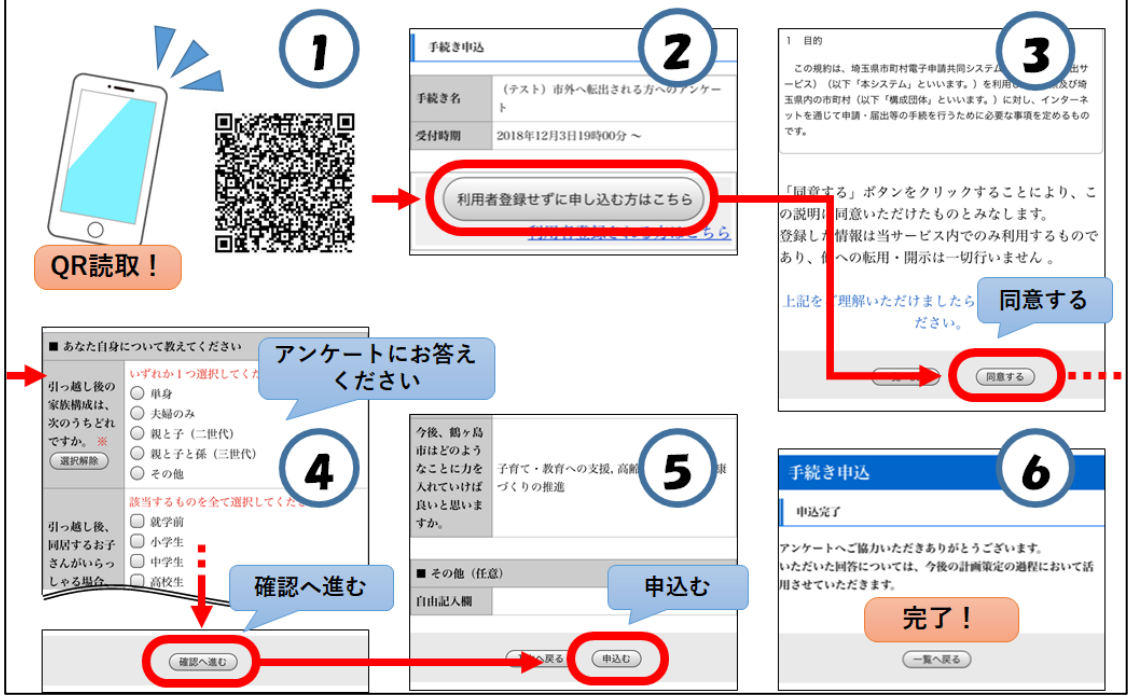
鶴ヶ島市のイメージキャラクター
「つるゴン」

アンケートはこちらから

【お問い合わせ先】
鶴ヶ島市　総合政策部　政策推進課
ＴＥＬ：　０４９－２７１－１１１１（内線４４１）
ＦＡＸ：　０４９－２７１－１１９０
メール：　10200010@city.tsurugashima.lg.jp

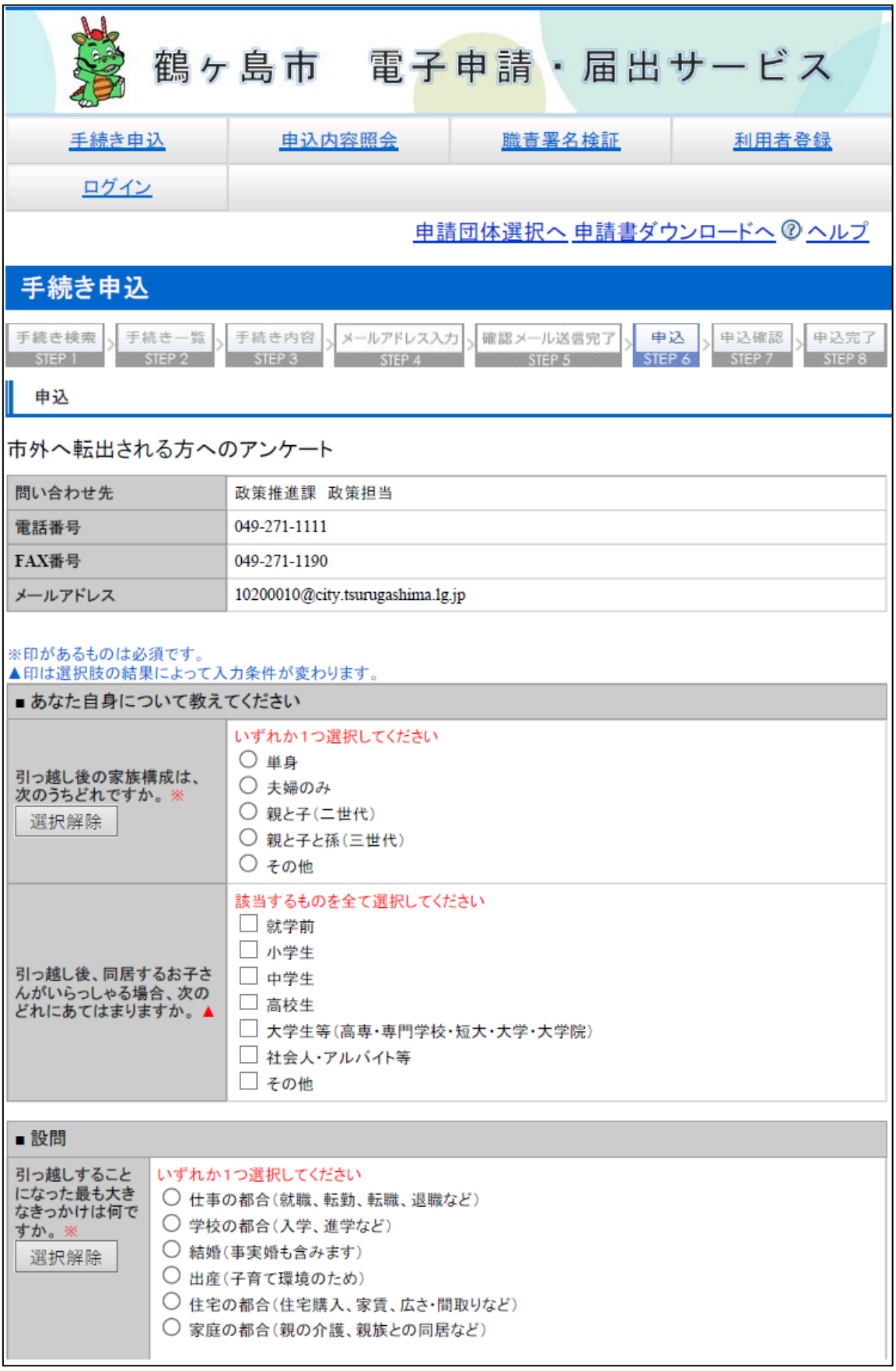
【転入者用・裏面】

～アンケートの流れ～



２　アンケート項目

【転出者用】



鶴ヶ島市　電子申請・届出サービス

手続き申込 | 申込内容照会 | 職責署名検証 | 利用者登録

ログイン

申請団体選択へ　申請書ダウンロードへ　ヘルプ

手続き申込

手続き検索 STEP 1 > 手続き一覧 STEP 2 > 手続き内容 STEP 3 > メールアドレス入力 STEP 4 > 確認メール送信完了 STEP 5 > 申込 STEP 6 > 申込確認 STEP 7 > 申込完了 STEP 8

申込

市外へ転出される方へのアンケート

問い合わせ先	政策推進課　政策担当
電話番号	049-271-1111
FAX番号	049-271-1190
メールアドレス	10200010@city.tsurugashima.lg.jp

※印があるものは必須です。
▲印は選択肢の結果によって入力条件が変わります。

■ あなた自身について教えてください

引っ越し後の家族構成は、次のうちどれですか。※ 選択解除	いずれか1つ選択してください ○ 単身 ○ 夫婦のみ ○ 親と子（二世代） ○ 親と子と孫（三世代） ○ その他
引っ越し後、同居するお子さんがいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。▲	該当するものを全て選択してください ☐ 就学前 ☐ 小学生 ☐ 中学生 ☐ 高校生 ☐ 大学生等（高専・専門学校・短大・大学・大学院） ☐ 社会人・アルバイト等 ☐ その他

■ 設問

引っ越しすることになった最も大きなきっかけは何ですか。※ 選択解除	いずれか1つ選択してください ○ 仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など） ○ 学校の都合（入学、進学など） ○ 結婚（事実婚も含みます） ○ 出産（子育て環境のため） ○ 住宅の都合（住宅購入、家賃、広さ・間取りなど） ○ 家庭の都合（親の介護、親族との同居など）

	○ 居住環境を良くするため（生活の利便性、治安など） ○ その他
引っ越し先の住まい・居住地を選んだ理由は何ですか。※	3つまで選択してください ☐ 仕事・通勤・通学に便利だから ☐ 住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が適当だから ☐ 親族が近くに住んでいるから ☐ 以前住んでいたまちだから ☐ 子育て・教育環境が良いから ☐ 災害に強いから ☐ 治安が良いから ☐ 自然環境が良いから ☐ 医療や福祉が充実しているから ☐ 交通の利便性が良いから ☐ 買物など日常生活が便利だから ☐ 文化・スポーツ・趣味の活動がしやすいから ☐ 公共サービスが充実しているから ☐ その他
引っ越しにあたり、引っ越し先の居住地の行政サービスや施策を事前に調べましたか。※ 選択解除	いずれか1つ選択してください ○ はい（どのようなサービスを調べたか教えてください。） ○ いいえ
今後、鶴ヶ島市はどのようなことに力を入れていけば良いと思いますか。※	3つまで選択してください ☐ 子育て・教育への支援 ☐ 高齢者への支援 ☐ 健康づくりの推進 ☐ 防災・防犯対策の推進 ☐ 地域コミュニティ活動の推進 ☐ 産業・商工業の振興 ☐ 農業の振興 ☐ 公園・自然環境の整備 ☐ 市街地の整備 ☐ 公共交通の充実 ☐ 文化・スポーツ活動の推進 ☐ その他

■ その他（任意）

自由記入欄	鶴ヶ島市にお住まいになっていた時の感想や、これからの鶴ヶ島市についてご意見・ご提案などがありましたら、自由にお書きください。

入力文字数：0 / 2000

確認へ進む

※入力中の申込データをパソコンに一時保存します。

申込データの一時保存

※一時保存した申込データを再度読み込みます。

一時保存した申込データの読込み

【 申込データ一時保存、再読込み時の注意事項 】
・添付ファイルは一時保存されません。再読込み後は、必要に応じて、ファイルを添付し直してください。
・パソコンに一時保存した申込データはパソコンで閲覧・加筆・修正することはできません。
・システムに読込む場合は一時保存した手続きの画面でしか読込めませんので、ご注意ください。

「申込データの一時保存」では申込みの手続きが完了しておりませんのでご注意ください。

【操作に関するお問合せ先（コールセンター）】
TEL：0120-464-119
（平日　９：００～１７：００　土日祝日及び年末年始除く）
FAX：06-6455-3268
E-mail：help-shinsei-saitama@s-kantan.com

【各手続き等の内容に関するお問い合わせ先】
直接各手続きの担当課にお問い合わせください。

【転入者用】

鶴ヶ島市　電子申請・届出サービス

手続き申込 | 申込内容照会 | 職責署名検証 | 利用者登録

ログイン

申請団体選択へ 申請書ダウンロードへ ヘルプ

手続き申込

手続き検索 STEP 1 > 手続き一覧 STEP 2 > 手続き内容 STEP 3 > メールアドレス入力 STEP 4 > 確認メール送信完了 STEP 5 > 申込 STEP 6 > 申込確認 STEP 7 > 申込完了 STEP 8

申込

市内へ転入される方へのアンケート

問い合わせ先	政策推進課　政策担当
電話番号	049-271-1111
FAX番号	049-271-1190
メールアドレス	10200010@city.tsurugashima.lg.jp

※印があるものは必須です。
▲印は選択肢の結果によって入力条件が変わります。

■ あなた自身について教えてください

引っ越し後の家族構成は、次のうちどれですか。※ 選択解除	いずれか1つ選択してください ○ 単身 ○ 夫婦のみ ○ 親と子（二世代） ○ 親と子と孫（三世代） ○ その他
引っ越し後、同居するお子さんがいらっしゃる場合、次のどれにあてはまりますか。▲	該当するものを全て選択してください ☐ 就学前 ☐ 小学生 ☐ 中学生 ☐ 高校生 ☐ 大学生等（高専・専門学校・短大・大学・大学院） ☐ 社会人・アルバイト等 ☐ その他

■ 設問

引っ越しすることになった最も大きなきっかけは何ですか。※ 選択解除	いずれか1つ選択してください ○ 仕事の都合（就職、転勤、転職、退職など） ○ 学校の都合（入学、進学など） ○ 結婚（事実婚も含みます） ○ 出産（子育て環境のため） ○ 住宅の都合（住宅購入、家賃、広さ・間取りなど） ○ 家庭の都合（親の介護、親族との同居など）

	○ 居住環境を良くするため（生活の利便性、治安など） ○ その他
引っ越し先の住まい・居住地に鶴ヶ島市を選んだ理由は何ですか。※	3つまで選択してください ☐ 仕事・通勤・通学に便利だから ☐ 住宅条件（住宅価格、家賃、広さ・間取りなど）が適当だから ☐ 親族が近くに住んでいるから ☐ 以前住んでいたまちだから ☐ 子育て・教育環境が良いから ☐ 災害に強いから ☐ 治安が良いから ☐ 自然環境が良いから ☐ 医療や福祉が充実しているから ☐ 交通の利便性が良いから ☐ 買物など日常生活が便利だから ☐ 文化・スポーツ・趣味の活動がしやすいから ☐ 公共サービスが充実しているから ☐ その他
引っ越しにあたり、鶴ヶ島市のことを何で知りましたか。※ 選択解除	いずれか1つ選択してください ○ 親族・友人・知人からの紹介で知った ○ 職場や学校からの紹介で知った ○ 以前住んでいたので元々知っていた（近隣市町村に住んでいた場合も含む） ○ 不動産業者からの紹介で知った ○ 鶴ヶ島市のホームページ・SNSで知った ○ 鶴ヶ島市のプロモーション動画で知った ○ 鶴ヶ島市のキャラクター（つるゴン）をきっかけに知った ○ 鶴ヶ島市以外のホームページや情報誌などで知った ○ その他
引っ越しにあたり、鶴ヶ島市の行政サービスや施策を事前に調べましたか。※ 選択解除	いずれか1つ選択してください ○ はい（どのようなサービスを調べたか教えてください。） ○ いいえ
今後、鶴ヶ島市はどのようなことに力を入れていけば良いと思いますか。※	3つまで選択してください ☐ 子育て・教育への支援 ☐ 高齢者への支援 ☐ 健康づくりの推進 ☐ 防災・防犯対策の推進 ☐ 地域コミュニティ活動の推進 ☐ 産業・商工業の振興 ☐ 農業の振興 ☐ 公園・自然環境の整備 ☐ 市街地の整備 ☐ 公共交通の充実 ☐ 文化・スポーツ活動の推進 ☐ その他

■ その他（任意）

自由記入欄	鶴ヶ島市に住むにあたって、これからの鶴ヶ島市にご意見・ご提案などがありましたら、自由にお書きください。 入力文字数：0 / 2000

確認へ進む

※入力中の申込データをパソコンに一時保存します。

申込データの一時保存

※一時保存した申込データを再度読み込みます。

一時保存した申込データの読込み

【 申込データ一時保存、再読込み時の注意事項 】
・添付ファイルは一時保存されません。再読込み後は、必要に応じて、ファイルを添付し直してください。
・パソコンに一時保存した申込データはパソコンで閲覧・加筆・修正することはできません。
・システムに読込む場合は一時保存した手続きの画面でしか読込めませんので、ご注意ください。

「申込データの一時保存」では申込みの手続きが完了しておりませんのでご注意ください。

【操作に関するお問合せ先（コールセンター）】
TEL：0120-464-119
（平日　９：００～１７：００　土日祝日及び年末年始除く）
FAX：06-6455-3268
E-mail：help-shinsei-saitama@s-kantan.com

【各手続き等の内容に関するお問い合わせ先】
直接各手続きの担当課にお問い合わせください。

平成30年度

鶴ヶ島市転出者・転入者向けアンケート報告書

平成31年2月

発行：鶴ヶ島市
〒350－2292　埼玉県鶴ヶ島市大字三ツ木16－1
TEL：049－271－1111（代表）
FAX：049－271－1190
URL　https://www.city.tsurugashima.lg.jp/
企画・編集：総合政策部　政策推進課